

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
中学1年	未来探究	英語	英語	6
<b>教科書・教材</b>				
『NEW CROWN English Series1』三省堂 『速読英単語 中学編』Z会 『新中学問題集 標準編 中学1年』教育開発出版 『デキタス』株式会社 城南進学研究社				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>TT(ティームティーチング)で音読活動を徹底し、オンライン英会話も通じて英語の音声に慣れ親しみながら、語彙・語法・文法を身につけさせる。特に動詞の基礎的な使い方について理解する。演習としてデキタスを用いて、個別最適化学習も進めていく。また『NEW CROWN English Series1』の進度に合わせて『新中学問題集 標準編』(教育開発出版)を用いながら、取り扱う文法・表現を使った文を書いたり、話したりができるようにする。更に、会話を通して異文化に対する興味・関心を高める。次年度で半数以上の生徒が CEFR A1 レベルに到達できることを目指す。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>アルファベット (大文字・小文字) を正しく覚え、英単語が正しく書ける。 be 動詞や一般動詞を用いて、平叙文・疑問文・否定文が作れるようになり、自分のことを伝えられる。(Lesson 1 About Me)</p> <p>助動詞 can を用いて、自分だけではなく、他の人ができることを伝えたり、聞いたりすることができる。疑問詞 what・who を用いて文章を作り、それに答えることができる。英語で数字を言うことや、相手に指示を出すことができる。(Lesson 2 English Camp, Lesson 3 Our New Friend)</p>
<b>2 学期</b>	<p>三人称単数形について学び、第三者のことを伝えたり、質問したりすることができる。現在進行形について学び、誰かが行っている動作について伝えたり、質問したりすることができる。また、メールを書いたり、受け取ったメールの内容を理解したりすることができる。(Lesson 4 My Family, My Hometown, Lesson 5 School Life in the U.S.A.)</p> <p>be 動詞・一般動詞の過去形について学び、色々な人の過去の動作について伝えたり、質問したりすることができる。簡単な英文で、日記を書くことができるようになる。(Lesson 6 Discover Japan, Lesson 7 Wheelchair Basketball)</p>
<b>3 学期</b>	<p>未来のことが言え、人前でスピーチをすることができるようになる。(Lesson 8 Green Festival)</p>
<b>評価方法</b>	
<p>定期考査、小テスト、課題プリント、発表、授業時の取り組み及びその姿勢などにより評価する。 (定期考査より 70%・平常点 30%)</p>	

<b>備 考</b>
ループリック評価を含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
中学2年	未来探究	英語	英語	7
<b>教科書・教材</b>				
『NEW CROWN English Series 2』三省堂 『速読英単語 中学編』Z会 『新中学問題集 標準編 中学2年』教育開発出版 『デキタス』株式会社 城南進学研究社				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>TT(ティームティーチング)で音読活動を徹底し、オンライン英会話も通じて英語の音声に慣れ親しみながら、語彙・語法・文法を身につけさせる。人称、時制による動詞の変化を学んだ上で、既習の動詞を使った文を聞き、読んで理解できるようにする。また、『NEW CROWN English Series 2』の進度に合わせて、『新中学問題集 標準編』(教育開発出版)を用いながら、取り扱う文法・表現を使った文を書いたり、話したりができるようにする。授業のみならず、演習として『デキタス』を用いて、個別最適化学習も進めていく。更に、半数以上の生徒がCEFR A1レベルに到達することを目指す。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1学期</b>	<p>1年時の既習事項もしっかり使いこなすことができ、時系列を正しく理解することができる。自分に必要な情報を聞き取ることができる。</p> <p>過去形、未来形、接続詞、助動詞[may] (Lesson1 Peter Rabbit)</p> <p>スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取ることができる。また、自分の街について簡単な紹介ができる。</p> <p>不定詞、There is/are ~、動名詞、助動詞[must] (Lesson2 My Dream Lesson3 Every Drop Counts)</p>
<b>2学期</b>	<p>コラムやウェブサイトの記事を読んで、その大まかな内容を読み取ることができる。</p> <p>助動詞、第4文型 (Lesson4 Uluru)</p> <p>事実や自分の考えを整理して、エッセイを書くことができる。また日常的な話題の説明や会話を聞いて、重要な情報を聞き取ることができる。</p> <p>比較、現在完了[継続] (Lesson5 Things to Do in Japan Lesson6 Tea from China)</p>
<b>3学期</b>	<p>自分の所属するグループを紹介するポスターを書くことができる。</p> <p>現在完了[完了・経験] (Lesson7 Rakugo Goes Overseas)</p>
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
中学3年	進学・特進	英語	英語	7
<b>教科書・教材</b>				
『NEW CROWN 3』三省堂 『速読英単語 入門編』Z会 『新中学問題集 標準編 中学3年』教育開発出版 『デキタス』株式会社 城南進学研究社				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>基礎知識の定着を第一目標とする。徹底した音読活動を通して語彙や読解のための文法を身につけさせる。ティームティーチングや毎週1回のオンライン英会話を通して、聞く・話すなどの言語活動を行いつつテキストの内容理解も深める。デキタスを活用してテキストの復習をするよう指導する。</p> <p>また『NEW CROWN 3』の進度に合わせて、『新中学問題集 標準編』（教育開発出版）を用いながら取り扱う文法・表現を使った文を書いたり、話すことができるようにさせる。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>過去のヒット曲について書かれた英文を読み、概要を理解させ、何度も音読する。現在完了をなぜ進行形にする必要があるのかを理解して使い分けができる。</p> <p>過去分詞の形容詞用法と受動態の違いを理解し、使い分けができる。リスニングでは音楽や文学など文化的な題材に取り組み、必要な情報を理解できる。「やりとり」については理由や説明を求めたり、根拠を示して説明することができる。「発表」については、おすすめの本について紹介する短いパラグラフを書くことができる。</p>
<b>2 学期</b>	<p>マンガとアニメについての文章とアメリカでの人種差別について書かれた文章を読み内容を理解し、関係代名詞 <b>who</b> と <b>which</b> の用法を正しく理解できる。アクティビティーとしてはラジオのニュースの聞き取りと、自己 PR の文章の作成にも取り組み、ロールプレイを通じて、設定された状況で正しく意思疎通が図れるようになる。</p> <p>「もし～があったら」という仮定法を言語材料として扱う。卒業スピーチを題材とした文章を読み、概要をつかむことができる。エコ・ツーリズムに関するスピーチを聞き、内容を理解することができる。</p>
<b>3 学期</b>	<p>卒業を題材とした文章を読み、間接疑問文や <b>help</b> を用いた <b>SVOC</b> の文を使うことができる。中学校の思い出を語る4人のスピーチを聞き、内容を理解できる。将来の仕事と外国語の習得がテーマの文章を読み、概要を理解できる。3年間の復習も行う。</p>
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組みおよびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	未来探究	英語	英語コミュニケーションI	3

## 教科書・教材

『Big Dipper English Communication I』数研出版

『速読英単語 入門編』Z会

『スタディサプリ English』株式会社リクルート

## 授業のねらい (年間指導目標)

基本的な4技能のスキルと読解のための基本的な文法を身につけ、半数以上がCEFR A2レベルに到達することを目指す。授業ではテキストの音読とディクテーションを徹底して行い、反訳トレーニングも必要に応じて行う。各レッスンのパート終了時には必ず小テストを行い、内容を確認しつつ進む。週1時間はTT(ティームティーチング)に充て、アクティビティを通して英語での表現力を養い、テキストの内容理解を深める。また、生徒が自発的に取り組めるようになるまで、スタディサプリ Englishの「リスニング・プラス」に授業中に一部取り組む。

## 授業の進め方 (年間指導計画)

1学期	「朝食」と「ゆるキャラ」についての本文を読み、その概要・要点を把握することができる基本時制を意識しつつ、自分の意見を簡潔に言うことができる。関連するテーマを持つ50語程度の英文を聞き、内容を理解することができる。
	「ゆるキャラ」について、Hintsを参考に自分の意見を述べることができる。「Grammar for Expression 1」に取り組み、既習の文法事項(文型・不定詞・動名詞)について確認を行う。「2種類のタイプのリーダーシップ」についての文章を読みその概要・要点を把握することができる。
2学期	“Grammar for Expression 2”を扱い、既習文法事項(分詞)の確認を行う。「AIによる芸術作品」と「幸福」についての文章を読みその概要・要点を把握し、自分の意見を述べるすることができる。関連するテーマを持つ英文を聞き、内容を理解できる。
	「日本と世界の幸福度」と「観光地が抱える問題」についての本文を読みその概要・要点を把握することができる。幸福度について、事実と自分の意見とを明確に分けて話すとともに、自分の意見の根拠となる図表の読み取りができる。関連するテーマを持つ50語程度の英文を聞き、内容を理解することができる。
3学期	リサイクルについての本文を読みその概要・要点を把握できる。リサイクルについて、事実と自分の意見とを明確に分けて話すことができる。またディスコース・マーカートを効果的に用いて話す/書くことができる。

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ループリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	選抜	英語	英語コミュニケーションI	4

## 教科書・教材

『Heartening English Communication』 桐原書店

『速読英単語 入門編』 Z会

『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい (年間指導目標)

基本的な4技能のスキルと読解のための基本的な文法を身につけ、全員がCEFR A2 レベル以上に到達することを目指す。授業ではテキストの音読を徹底して行い、ディクテーションと反訳トレーニングも重点的に行う。週1時間はTT(ティームティーチング)に充て、アクティビティを通して英語での表現力を養い、テキストの内容理解を深める。また、生徒が自発的に取り組めるようになるまで、スタディサプリ English の「リスニング・プラス」に、授業中に取り組む。

## 授業の進め方 (年間指導計画)

1 学期	部活動に関するインタビューを聞き、その概要を理解し、インタビュー形式での簡単なやり取りができる。動物保護施設から救い出されたトイプードルが警察犬になる過程を読んで、その情報を整理してほかの人に伝え、さらに自分の意見を発表できる。 地球上で起こっている異常気象について、各地で起こっている問題点をまとめ、クラスで発表できる。ポイ捨て削減に関する論証文を読んで、概要やメッセージを理解し、このテーマでの会話を聞いて話し手の意図を理解することができる。
2 学期	恐竜再生の可能性に関する講義を読んで、要点や詳細を理解するとともに、このテーマの会話を聞いて話し手の意見と理由を理解することができる。現代のファッション業界に関する講演を読んで、要点や詳細を理解しつつ、安価なシャツに関するミニ・ディベートを聞き、主張や論点を理解することができる。 「安価なシャツの購入をやめるべきか」についてペアで自分の意見を述べるができる。また、相手の意見を短く要約し、その意見に対して賛成、反対の意見を理由とともに述べるができる。本文から必要な情報を収集して、整理することができる。
3 学期	「生き方」についての記事を読み、インタビューを聞いて要点や詳細を理解することができる。また、インタビュー形式での質問や応答の仕方を学び、情報やメッセージを整理して、わかりやすい紹介記事を書くことができる。

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高等学校 1 年生	音楽科	英語	英語コミュニケーション I	4
<b>教科書・教材</b>				
『Big Dipper English Communication I』数研出版 『速読英単語 入門編』Z会 『スタディサプリ English』株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>基本的な 4 技能のスキルと読解のための基本的な文法を身につけ、半数以上が CEFR A2 レベルに到達することを旨とする。授業ではテキストの音読とディクテーションを徹底して行い、反訳トレーニングも必要に応じて行う。各レッスンのパート終了時には必ず小テストを行い、内容を確認しつつ進む。週 1 時間はティームティーチングに充て、アクティビティを通して英語での表現力を養い、テキストの内容理解を深める。また、生徒が自発的に取り組めるようになるまで、スタディサプリ English の「リスニング・プラス」に授業中に一部取り組む。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>「朝食」と「ゆるキャラ」についての本文を読み、その概要・要点を把握することができる基本時制を意識しつつ、自分の意見を簡潔に言うことができる。関連するテーマを持つ 50 語程度の英文を聞き、内容を理解することができる。</p> <p>「2 種類のタイプのリーダーシップ」と「様々なスポーツの歴史や魅力」についての文章を読みその概要・要点を把握できる。また、e スポーツに関するブログ形式の文章から必要な情報を取り出し、Hints を参考に自分の意見を述べるすることができる。</p>
<b>2 学期</b>	<p>“Grammar for Expression 2” を扱い、既習文法事項（分詞）の確認を行う。「AI による芸術作品」と「幸福」についての文章を読みその概要・要点を把握し、自分の意見を述べるすることができる。関連するテーマを持つ英文を聞き、内容を理解できる。</p> <p>“Grammar for Expression 3” を扱い、既習文法事項（分詞・関係副詞）の確認を行う。「日本と世界の幸福度」と「観光地が抱える問題」についての本文を読みその概要・要点を把握することができる。幸福度について、事実と自分の意見とを明確に分けて話すとともに、自分の意見の根拠となる図表の読み取りができる。</p>
<b>3 学期</b>	<p>“Grammar for Expression 4” を扱い、既習文法事項（原形不定詞）の確認を行う。リサイクルについての本文を読みその概要・要点を把握できる。リサイクルについて、事実と自分の意見とを明確に分けて話すことができる。またディスコース・マーカーを効果的に用いて話す／書くことができる。</p>
<b>評価方法</b>	
定期考査 (70%) と小テスト、課題、授業への取り組み及びその姿勢 (30%) により評価を行う。	

<b>備考</b>
ループリックによる評価も含む。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	未来探究	英語	論理・表現 I	2
<b>教科書・教材</b>				
『Big Dipper English Logic and Expression I』 数研出版 『Big Dipper English Logic and Expression I ワークブック』 数研出版 『スタディサプリ』 株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>TT(ティームティーチング)で音読活動を徹底し、授業内で取り扱った英文が自分のものになるようにさせるだけでなく、様々なアクティビティや英作練習を通じて、自分の考えを書いたり、発表したりできるようにさせる。</p> <p>半数の生徒が CEFR A2 レベルに到達できることを目指す。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>be 動詞や一般動詞を用いて、日常行うことや天候、身の回りのこと・身の回りの人、予定や計画について表現できるようになる。(Part 1 Lesson 1-Lesson 6)</p> <p>自分の町や身の回りの状況、学校での生活や催し物・活動、感情に関連する事柄などについて表現できるようになる。(Part 1 Lesson 7-Lesson 11)</p>
<b>2 学期</b>	<p>希望や目標・趣味、助言や頼み事、休暇での出来事、物事の行い方について表現できるようになる。(Part 1 Lesson 12-Lesson 15)</p> <p>特徴や行動・学校での活動について他と比較して表現できるようになる。また、人や場所・時などについて、簡単な説明を加えて表現できるようになる。(Part 16 Lesson 1-Lesson 19)</p>
<b>3 学期</b>	自分の願望や勧誘・提案を表現することができる。(Part 1 Lesson 20-Part 2 Lesson 4)
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	選抜	英語	論理・表現 I	2
<b>教科書・教材</b>				
『Big Dipper English Logic and Expression I』 数研出版 『英文法基礎 10 題ドリル』 駿台文庫 『スタディサプリ』 株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>TT(ティームティーチング)で音読活動を徹底し、授業内で取り扱った英文が自分のものになるようにさせるだけでなく、様々なアクティビティや英作練習を通じて、自分の考えを書いたり、発表したりできるようにさせる。また、『英文法基礎 10 題ドリル』や『スタディサプリ』を通じて、入試英語の基礎を確立させる。</p> <p>半数以上の生徒が CEFR A2 レベルに到達できることを目指す。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>be 動詞や一般動詞を用いて、日常行うことや天候、身の回りのこと・身の回り的人、予定や計画について表現できるようになる。(Part 1 Lesson 1-Lesson 6)</p> <p>また、文型が理解できるようになる。</p> <p>自分の町や身の回りの状況、学校での生活や催し物・活動、感情に関連する事柄などについて表現できるようになる。(Part 1 Lesson 7-Lesson 11)</p> <p>また、英文の基本的な構造が理解できるようになる。</p>
<b>2 学期</b>	<p>希望や目標・趣味、助言や頼み事、休暇での出来事、物事の行い方について表現できるようになる。(Part 1 Lesson 12-Lesson 15)</p> <p>また、不定詞の役割が理解できるようになる。</p> <p>特徴や行動・学校での活動について他と比較して表現できるようになる。また、人や場所・時などについて、簡単な説明を加えて表現できるようになる。(Part 16 Lesson 1-Lesson 19)</p> <p>また、句を用いた修飾が理解できるようになる。</p>
<b>3 学期</b>	<p>自分の願望や勧誘・提案を表現することができる。(Part 1 Lesson 20-Part 2 Lesson 4)</p> <p>また、節の役割が理解できるようになる。</p>
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	音楽科	英語	論理・表現 I	2
<b>教科書・教材</b>				
『Big Dipper English Logic and Expression I』数研出版 『Big Dipper English Logic and Expression I ワークブック』数研出版 『スタディサプリ』株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
TT(ティームティーチング)で音読活動を徹底し、授業内で取り扱った英文が自分のものになるようにさせるだけでなく、様々なアクティビティや英作練習を通じて、自分の考えを書いたり、発表したりできるようにさせる。 半数の生徒が CEFR A2 レベルに到達できることを目指す。	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	be 動詞や一般動詞を用いて、日常行うことや天候、身の回りのこと・身の回りの人、予定や計画について表現できるようになる。(Part 1 Lesson 1-Lesson 6) 自分の町や身の回りの状況、学校での生活や催し物・活動、感情に関連する事柄などについて表現できるようになる。(Part 1 Lesson 7-Lesson 11)
<b>2 学期</b>	希望や目標・趣味、助言や頼み事、休暇での出来事、物事の行い方について表現できるようになる。(Part 1 Lesson 12-Lesson 15) 特徴や行動・学校での活動について他と比較して表現できるようになる。また、人や場所・時などについて、簡単な説明を加えて表現できるようになる。(Part 16 Lesson 1-Lesson 19)
<b>3 学期</b>	自分の願望や勧誘・提案を表現することができる。(Part 1 Lesson 20-Part 2 Lesson 4)
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	未来探究	英語	コミュニケーション英語Ⅱ	3

## 教科書・教材

『WORLD TREK English Communication II』 桐原書店  
『WORLD TREK English Communication II 学習ノート』 桐原書店  
『速読英単語 入門編』 Z会  
『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい (年間指導目標)

『スタディサプリ English』・『速読英単語 入門編』などを用い、音読を徹底することで、様々な長さ・テーマの英語長文を通して読解方法・語彙・背景知識を身につける。また TT(ティームティーチング)のアクティビティを通じて、ディクテーションやライティングなどに挑戦し、読む・聞く・書く・話すことのためのスキルを身につける。また、授業内のインプットのみならず、アウトプットの一環として EdTech 教材を用いて、個別最適化学習も進めていく。

更に、半数以上の生徒が CEFR A2 レベルに到達することを目指す。

## 授業の進め方 (年間指導計画)

1 学期	世界各地の風土や風習について読みながら、違いや特徴を理解することができる。水族館の展示や生物についての対話を読み、そこに込められた思いを読み取ることができる。 Lesson 1 説明文「風土・風習」(文型) Lesson 2 対話文「生物・技術」(現在分詞・過去分詞)
	悩みを打ち明ける人々や、悩みに答える人々の心理を読み取ることができる。 Lesson 3 説明文「心理・手紙」(形式主語・否定)
2 学期	ねぶた祭についての文章を読み、その文化や伝統などを理解することができる。 Lesson 4 報告文「文化」(助動詞[may / must]・seem to)
	劣悪な環境で働く子どもたちが、音楽により自らの夢や希望に向かうプロセスを読み取ることができる。ハロウィーンにまつわるシンボルについての説明から、起源を学ぶことができる。 Lesson 5 説明文「希望・環境」(現在完了・過去完了) Lesson 7 説明文「文化・風習」(関係詞)
3 学期	ロボット研究者の人生についての文章を読み、夢やロボットに対する思いを理解することができる。雪の結晶の魅力を知って以来、生涯にわたって結晶を撮影し続けたベントレーの伝記を読み取ることができる。 Lesson 8 説明文「夢・科学技術」(分詞構文) Lesson 9 説明文「伝記・自然」(仮定法)

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高等学校 2 年生	選抜コース	英語	英語コミュニケーションⅡ	3
<b>教科書・教材</b>				
『PRO-VISION English Communication Ⅱ』 桐原書店 『速読英単語 入門編』 Z 会 『速読英単語 必修編』 Z 会 『スタディサプリ English』 株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
4 技能のスキルのさらなる向上と読解のための文法を身につけ、半数が CEFR B1 レベル以上に到達することを目指す。授業ではテキストの音読を徹底して行い、重要構文のディクテーションと反訳トレーニングも重点的に行う。週 1 時間はティームティーチングに充て、アクティビティと英語でのコミュニケーションを通して表現力とリスニングの力を高める。また、生徒が自発的に取り組めるようになるまで、スタディサプリ English の「リスニング・プラス」(LEVEL 4) に、授業中に取り組む。	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>ボーダーレスに生きる漫画家ヤマザキマリ氏についての英文を読み、その概要を理解できる。旅についての会話を聞いて、内容が理解できる。説明文の情報を正しく読み取り、つながりを示す語句を使って、比較・対照のパラグラフを書くことができる。スタディサプリ English に授業中一部取り組み、残りは課題とする。</p> <p>ナマケモノの生態を知り、生命を尊び、自然を大切に、環境保全に寄与する態度を養う。絶滅した動物についての説明を聞いて、内容が理解できる。日本の伝統文化と他国に与えた影響についての文を読み、概要を理解することができる。関連する内容のテレビ中継を聞いて、その内容を理解することができる。</p>
<b>2 学期</b>	<p>デザインの力で開発途上国の人びとの暮らしを変える取り組みについて書かれた文章を読んで内容を理解し、より良い社会の実現のために、社会全体が負う課題と個人が果たすべき責任について考える。製品のコマーシャルを聞いて内容が理解できる。</p> <p>オリンピックの歴史やそれを支えた理念をたどる文章と障がい乗り越えて生きた女性について書かれた文章を読み、内容を理解することができる。インタビューを聞いて、内容を理解し、一番嬉しかったプレゼントについて書き、それを発表できる。</p>
<b>3 学期</b>	<p>ナチスによる迫害を受けたユダヤ人の少年少女たちが、自由と誇りを守るために手作りの新聞を発行したという史実をについて読み、その内容を理解できる。本文について話し合われた 3 名の会話を聞き、その内容を理解し、自分が登場人物の状況にあると仮定して、自分の考えを伝え、話し合うことができる。</p>
<b>評価方法</b>	
定期考査 (70%) と小テスト、課題、授業への取り組み及びその姿勢 (30%) により評価を行う。	

<b>備考</b>
ルーブリックによる評価も含む。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	音楽科	英語	コミュニケーション英語Ⅱ	3

## 教科書・教材

『WORLD TREK English Communication II』 桐原書店  
『WORLD TREK English Communication II 学習ノート』 桐原書店  
『速読英単語 入門編』 Z会  
『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい (年間指導目標)

『スタディサプリ English』・『速読英単語 入門編』などを用い、音読を徹底することで、様々な長さ・テーマの英語長文を通して読解方法・語彙・背景知識を身につける。また TT(ティームティーチング)のアクティビティを通じて、ディクテーションやライティングなどに挑戦し、読む・聞く・書く・話すことのためのスキルを身につける。また、授業内のインプットのみならず、アウトプットの一環として EdTech 教材を用いて、個別最適化学習も進めていく。

更に、半数以上の生徒が CEFR A2 レベルに到達することを目指す。

## 授業の進め方 (年間指導計画)

1 学期	世界各地の風土や風習について読みながら、違いや特徴を理解することができる。水族館の展示や生物についての対話を読み、そこに込められた思いを読み取ることができる。 Lesson 1 説明文「風土・風習」(文型) Lesson 2 対話文「生物・技術」(現在分詞・過去分詞)
	悩みを打ち明ける人々や、悩みに答える人々の心理を読み取ることができる。 Lesson 3 説明文「心理・手紙」(形式主語・否定)
2 学期	ねぶた祭についての文章を読み、その文化や伝統などを理解することができる。 Lesson 4 報告文「文化」(助動詞[may / must]・seem to)
	劣悪な環境で働く子どもたちが、音楽により自らの夢や希望に向かうプロセスを読み取ることができる。ハロウィーンにまつわるシンボルについての説明から、起源を学ぶことができる。 Lesson 5 説明文「希望・環境」(現在完了・過去完了) Lesson 7 説明文「文化・風習」(関係詞)
3 学期	ロボット研究者の人生についての文章を読み、夢やロボットに対する思いを理解することができる。雪の結晶の魅力を知って以来、生涯にわたって結晶を撮影し続けたベントレーの伝記を読み取ることができる。 Lesson 8 説明文「夢・科学技術」(分詞構文) Lesson 9 説明文「伝記・自然」(仮定法)

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	未来探究	英語	英語表現Ⅱ	2
<b>教科書・教材</b>				
『EMPOWER ENGLISH EXPRESSION Ⅱ』 桐原書店 『スタディサプリ』 株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>スタディサプリや例文の音読を通して文法事項を学習し、ライティングやプレゼンテーションで自分の意見や考えを英語で表現できるようにする。ライティングは正しい構成でパラグラフ・ライティングが書けるようにすることを目標とする。3学期ではパラグラフ・ライティングの知識を活かし、グループでプレゼンテーションを行い、自分の意見や考えを論理的に発表することを目標とする。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>文法的に正しい語順で表現ができるようにする。 知覚動詞や使役動詞、形式主語を使い、自己紹介や手紙、ブログといったそれぞれの決まった形式に沿った表現ができるようにする。 <b>LESSON1・LESSON2・LESSON3</b></p>
	<p>時制に関して知識を深め、正しい時制を使った表現ができるようにする。 SNS、新聞記事、告知文、問い合わせといった様々なテーマに沿った形式で表現ができるようにする。 <b>LESSON5・LESSON6・LESSON7・LESSON8</b></p>
<b>2 学期</b>	<p>不定詞、動名詞、分詞、関係詞、名詞節を使って表現ができるようにする。 メール、グラフの情報を書く、グリーティングカード、作品の紹介文といった様々なテーマに沿って、自分を表現し、その中で上記の文法事項に関する知識を深め、実際に運用できるようにする。 <b>LESSON10・LESSON11・LESSON12・LESSON13</b></p>
	<p>不定詞、分詞、比較、仮定法を使って表現できるようにする。 思い出深い体験を書く、新聞に投書する、自分の意見を書く、広告文を書くといった様々なテーマに沿って、自分を表現し、その中で上記の文法知識に関する知識を深め、実際に運用できるようにする。 <b>LESSON15・LESSON18・LESSON19・LESSON20</b></p>
<b>3 学期</b>	<p>次年度に向けた準備として、これまで学んだ文法を使い、パラグラフで表現ができるようにする。3学期は「時間の順序」を示すパラグラフについて学び、「時間の順序」を示すパラグラフで用いられる前置詞、接続詞を身につけ、表現ができるようにする。 <b>LESSON1(Part2)</b></p>
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備 考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜	英語	英語表現Ⅱ	2
<b>教科書・教材</b>				
『EMPOWER English Expression II MASTERY COURSE』 桐原書店 『NextStage』 桐原書店 『スタディサプリ』 株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>授業内で音読はもちろんのこと、アクティビティ・さまざまなジャンルの英作練習などを通じて、ライティングのスキルを身につける。またそのスキルを活かして、GTEC等の記述問題にも対応できる力を養う。</p> <p>授業内には、アウトプット（表現を使っていくこと）をするが、家庭学習においては『スタディサプリ』を活用し、個別最適化学習も進めていく。</p> <p>更に、半分以上の生徒がCEFR B1レベルに到達することを目指す。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
1学期	<b>Part I Writing in Different Genres</b> 自分自身のことや身の周りのことを中心にした題材の英文を書くことができることを目指す。
	<b>Part I Writing in Different Genres</b> 他人に紹介したり、理由等を中心にした題材をもとに適切な英文を書くことができることを目指す。
2学期	<b>Part II Writing a Paragraph</b> パラグラフライティングとはどのようなものかを学び、書く練習を行う。さらに、カテゴリー別のパラグラフを整理して捉えることができることを目指す。
	<b>Part II Writing a Paragraph</b> 比較したり、因果関係を考えたりすることで、相手を説得しながら自分の意見を述べることを目指す。
3学期	<b>Part III Speaking</b> 会話において重要な表現等を理解したり、情報を整理して自分の主張や意見を述べることを目指す。
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	音楽科	英語	英語表現Ⅱ	2
<b>教科書・教材</b>				
『EMPOWER ENGLISH EXPRESSION Ⅱ』（桐原書店）				
『スタディサプリ』株式会社リクルート				

<b>授業のねらい（年間指導目標）</b>	
<p>スタディサプリや例文の音読を通して文法事項を学習し、ライティングやプレゼンテーションで自分の意見や考えを英語で表現できるようにする。ライティングは正しい構成でパラグラフ・ライティングが書けるようにすることを目標とする。3学期ではパラグラフ・ライティングの知識を活かし、グループでプレゼンテーションを行い、自分の意見や考えを論理的に発表することを目標とする。</p>	
<b>授業の進め方（年間指導計画）</b>	
<b>1学期</b>	<p>文法的に正しい語順で表現ができるようにする。            知覚動詞や使役動詞、形式主語を使い、自己紹介や手紙、ブログといったそれぞれの決まった形式に沿った表現ができるようにする。  <b>LESSON1・LESSON2・LESSON3</b></p> <p>時制に関して知識を深め、正しい時制を使った表現ができるようにする。            SNS、新聞記事、告知文、問い合わせといった様々なテーマに沿った形式で表現ができるようにする。<b>LESSON5・LESSON6・LESSON7・LESSON8</b></p>
<b>2学期</b>	<p>不定詞、動名詞、分詞、関係詞、名詞節を使って表現ができるようにする。            メール、グラフの情報を書く、グリーティングカード、作品の紹介文といった様々なテーマに沿って、自分を表現し、その中で上記の文法事項に関する知識を深め、実際に運用できるようにする。<b>LESSON10・LESSON11・LESSON12・LESSON13</b></p> <p>不定詞、分詞、比較、仮定法を使って表現できるようにする。            思い出深い体験を書く、新聞に投書する、自分の意見を書く、広告文を書くといった様々なテーマに沿って、自分を表現し、その中で上記の文法知識に関する知識を深め、実際に運用できるようにする。  <b>LESSON15・LESSON18・LESSON19・LESSON20</b></p>
<b>3学期</b>	<p>次年度に向けた準備として、これまで学んだ文法を使い、パラグラフで表現ができるようにする。3学期は「時間の順序」を示すパラグラフについて学び、「時間の順序」を示すパラグラフで用いられる前置詞、接続詞を身につけ、表現ができるようにする。  <b>LESSON1(Part2)</b></p>
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ループリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜	英語	選択長文読解	2
<b>教科書・教材</b>				
『Transfer Course C』 桐原書店 『Smart Reader Approach』 いいずな書店				
<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>				
入試における長文読解に向けて、パラグラフ構成などを意識しながら、必要な情報を読み取れるようにする。また、短めの入試問題を用いて、文構成を理解する力を養う。 CEFR B1 レベル到達を目指す。				
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>				
1 学期	文学・社会・教育についての短めの長文を読みながら、時制・完了形・助動詞の使い方にも習熟する。『Transfer Course C』 Unit 01~03 短い入試過去問を用いて、名詞の修飾に習熟する。『Smart Reader Approach』 1~5			
	社会・歴史・科学技術についての短めの長文を読みながら、受動態・不定詞・動名詞の使い方にも習熟する。『Transfer Course C』 Unit 04~06 短い入試過去問を用いて、名詞の修飾に習熟する。『Smart Reader Approach』 6~10			
2 学期	動物・宇宙・科学についての短めの長文を読みながら、分詞・関係詞の使い方にも習熟する。『Transfer Course C』 Unit 07~09 短い入試過去問を用いて、名詞の修飾・名詞節に習熟する。『Smart Reader Approach』 11~14			
	食文化・環境・自然についての長文を読みながら、比較・仮定法の使い方にも習熟する。『Transfer Course C』 Unit 10~12 短い入試過去問を用いて、様々な it の用法・比較・仮定法に習熟する。『Smart Reader Approach』 15~19			
3 学期	統計・文化・進路についての長文を読みながら、話法・名詞構文・無生物主語・否定の使い方にも習熟する。『Transfer Course C』 Unit 13~15 短い入試過去問を用いて、接続詞に習熟する『Smart Reader Approach』 20~22			
<b>評価方法</b>				
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。				
<b>備考</b>				
ルーブリック評価も含める。				

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	未来探究	英語	選択語法文法	2
<b>教科書</b>				
『Follow Up 英文法基本ドリル』数研出版				
『REPEAT』数研出版				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
基礎的な文法を総復習し、知識の定着を目指す。基本問題の演習を繰り返すことによって、英文の構造を理解させる。基本的な英作文に習熟させることにより、英語表現力を高める。	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	動詞の用法や英語の語順に習熟して、肯定文・否定文・疑問文・命令文などを用いて、さまざまな内容の単文を書くことができる。 (Follow Up Unit 1) (REPEAT Part1 1~14)
	時間の表し方や助動詞の使い方に習熟して、さまざまな内容の単文を書くことができる。 (Follow Up Unit 2)(REPEAT Part1 15~30)
<b>2 学期</b>	受動態や現在完了形の基本的な使い方に習熟して、さまざまな内容の単文を書くことができる。 (Follow Up Unit 3) (REPEAT Part2 31~38)
	不定詞、動名詞、分詞の基本的な使い方に習熟して、さまざまな内容の単文と複文を書くことができる。 (Follow Up Unit 4) (REPEAT Part2 39~51)
<b>3 学期</b>	関係代名詞、比較の基本的な使い方に習熟して、さまざまな内容の複文を書くことができる。 (Follow Up Unit 5) (REPEAT Part2 52~60)
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス〔英語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	進学	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4

## 教科書・教材

『WORLD TREK English CommunicationⅢ』 桐原書店  
『English Central』 桐原書店  
『速読英単語入門編』 Z会  
『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい（年間指導目標）

興味を持ちやすい題材を用い、各題材について読み、聞き、話し、書く活動をバランス良く行う。指示語に留意させ、説明文、論説文に慣れさせる。毎週単語テストを実施し、一度に覚えられ語数を確認しながら、語彙力を増強させる。EdTech教材を活用し、CEFR A2レベルの技能を習得させる。

## 授業の進め方（年間指導計画）

1学期	「人生」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。文章の構造を意識しながら単文を書き、話すことができる。
	「動物」「食・歴史」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。例示・列挙、時間的順序を表す表現を用いて書き、話すことができる。
2学期	「貿易・国際」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、比較・対照を表す表現を用いて書き、話すことができる。
	「科学技術」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、問題点と解決策を表す表現を用いて書き、話すことができる。
3学期	「国際協力・医療」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、原因・結果を表す表現を用いて書き、話すことができる。

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス〔英語科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	特進	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4

## 教科書・教材

『WORLD TREK English CommunicationⅢ』 桐原書店  
『English Central』 桐原書店  
『速読英単語必修編』 Z会  
『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい（年間指導目標）

興味を持ちやすい題材を用い、各題材について読み、聞き、話し、書く活動をバランス良く行う。指示語に留意させ、説明文、論説文ではさらに論理展開に慣れさせる。毎週単語テストを実施し、一度に覚えられる語数を確認しながら、語彙力を増強させる。EdTech教材を活用し、CEFR A2～B1レベルの技能を習得させる。

## 授業の進め方（年間指導計画）

1学期	「人生」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。文章の構造を意識しながら単文を書き、話すことができる。
	「動物」「食・歴史」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。例示・列挙、時間的順序を表す表現を用いて書き、話すことができる。
2学期	「貿易・国際」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、比較・対照を表す表現を用いて書き、話すことができる。
	「科学技術」「国際協力・医療」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、原因・結果を表す表現を用いて書き、話すことができる。
3学期	「人間関係・健康」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。2学期までに学習した内容を用いて自分の考えを書き、話すことができる。

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	S特進	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4

## 教科書・教材

『PRO-VISION English CommunicationⅢ』 桐原書店  
『English Central』 桐原書店  
『速読英単語必修編』 Z会  
『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい (年間指導目標)

主に入試頻出の題材を用い、各題材について読み、聞き、話し、書く活動をバランス良く行う。指示語に留意させ、説明文、論説文ではさらにディスコース・マーカの働きを理解させる。毎週単語テストを実施し、一度に覚えられる語数を確認しながら、語彙力を増強させる。EdTech教材を活用し、CEFR B1～B2 レベルの技能を習得させる。

## 授業の進め方 (年間指導計画)

1 学期	「生き方」「ファッション」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。また、順序・追加の表現、時を表す表現を用いて書き、話すことができる。
	「化学」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。前半の表現に加え、比較の表現を用いて書き、話すことができる。
2 学期	「環境」「心理学・倫理」に関する文章を読み聞きし、指示語に加えて談話標識に注意しながら概要を理解することができる。1 学期の表現に加え、問題・解決に関する表現、禁止する表現を用いて書き、話すことができる。
	「ビジネス・ものづくり」「科学技術・経済」に関する文章を読み聞きし、指示語、談話標識に注意しながら概要を理解することができる。さらに比較・対象の表現、原因・結果の表現を用いて書き、話すことができる。
3 学期	「言語」に関する文章を読み聞きし、指示語、談話標識に注意しながら概要を理解することができる。さらに実験・調査に関する表現を用いて書き、話すことができる。

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	音楽科	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4

## 教科書・教材

『WORLD TREK English CommunicationⅢ』 桐原書店  
『English Central』 桐原書店  
『速読英単語入門編』 Z会  
『スタディサプリ English』 株式会社リクルート

## 授業のねらい (年間指導目標)

興味を持ちやすい題材を用い、各題材について読み、聞き、話し、書く活動をバランス良く行う。指示語に留意させ、説明文、論説文ではさらに論理展開に慣れさせる。毎週単語テストを実施し、一度に覚えられる語数を確認しながら、語彙力を増強させる。EdTech教材を活用し、CEFR A2～B1 レベルの技能を習得させる。

## 授業の進め方 (年間指導計画)

1 学期	「人生」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。文章の構造を意識しながら単文を書き、話すことができる。
	「動物」「食・歴史」に関する文章を読み聞きし、指示語に注意しながら概要を理解することができる。例示・列挙、時間的順序を表す表現を用いて書き、話すことができる。
2 学期	「貿易・国際」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、比較・対照を表す表現を用いて書き、話すことができる。
	「科学技術」「国際協力・医療」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。また、原因・結果を表す表現を用いて書き、話すことができる。
3 学期	「人間関係・健康」に関する文章を読み聞きし、指示語、論理展開に注意しながら概要を理解することができる。2 学期までに学習した内容を用いて自分の考えを書き、話すことができる。

## 評価方法

定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。

## 備考

ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	進学	英語	英語表現Ⅱ	3
教科書・教材				
『EMPOWER ENGLISH EXPRESSION ESSENTIAL COURSE II』 桐原書店				

授業のねらい (年間指導目標)	
文法の重要事項を総復習する。基本的な文法力を定着させ、英語の表現力を高める。音読中心の授業を行い、スタディサプリを活用する。	
授業の進め方 (年間指導計画)	
1 学期	教科書の例文を参考にして、自分のことについて、日記、自分の体験したこと、ニュースの感想、SNS に投稿する文を書くことができる。 (Lesson 1～Lesson 5)
	教科書の例文を参考にして、新聞記事、お知らせの文、名所を紹介する文、問い合わせの手紙、メールを書くことができる。 (Lesson 6～Lesson 10)
2 学期	教科書の例文を参考にして、グラフを読み取った内容、作品の紹介文、グリーティングカード、地域の紹介文、思い出深い体験、新聞に投書する文を書くことができる。 (Lesson 11～Lesson 16)
	教科書の例文を参考にして、自分の意見、広告文、ウェブサイトの記事、アドバイスを求めるメールを書くことができる。 (Lesson 17～Lesson 20)
3 学期	パラグラフのモデルを参考にして、簡単な内容の文をパラグラフを使って書くことができる。(Part 2)
評価方法	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

備考
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	特進	英語	英語表現Ⅱ	3
<b>教科書・教材</b>				
『EMPOWER ENGLISH EXPRESSION ESSENTIAL COURSE II』 桐原書店				
『Engage』 いいずな書店				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
文法の重要事項を総復習する。基本的な文法力を定着させ、英語の表現力を高める。Engageで語法とイディオムの知識を定着させる。音読中心の授業を行い、スタディサプリを活用する。	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
1 学期	教科書のモデル文を参考にして、SNS に投稿する文、新聞記事、お知らせの文、問い合わせの手紙、観光名所を紹介する文を書くことができる。 (Lesson 5～Lesson 9)
	教科書のモデル文を参考にして、メール、グラフを読み取った内容、グリーティングカード、作品の紹介文、地域の紹介文を書くことができる。 (Lesson 10～Lesson 14)
2 学期	教科書のモデル文を参考にして、思い出深い体験、新聞に投書する文、自分の意見を書くことができる。 (Lesson 15～Lesson 17)
	教科書のモデル文を参考にして、広告文、ウェブサイトの記事、アドバイスを求めるメールを書くことができる。 (Lesson 18～Lesson 20)
3 学期	パラグラフのモデルを参考にして、自分の考えた内容をパラグラフの形式で書くことができる。(Part 2)
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備 考</b>
ルーブリック評価も含める。

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	S特進	英語	英語表現Ⅱ	3
<b>教科書・教材</b>				
『EMPOWER ENGLISH EXPRESSION MASTERY COURSE II』 桐原書店				
『NextStage』 桐原書店				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>文法の重要事項を総復習する。基本的な文法力を定着させ、英語の表現力を高める。NextStageで語法とイディオムの知識を定着させ、表現力を向上させる。音読中心の授業を行い、スタディサプリを活用する。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>メール、グラフを読み取った内容、グリーティングカード、作品の紹介文、地域の紹介文など、さまざまなジャンルの英文を書くことができる。</p> <p>(Lesson 10～Lesson 14)</p>
	<p>思い出深い体験、新聞に投書する文、自分の意見、広告文、ウェブサイトの記事、アドバイスを求めるメールなど、さまざまなジャンルの英文を書くことができる。</p> <p>(Lesson 15～Lesson 20)</p>
<b>2 学期</b>	<p>パラグラフのモデル文を参考にして、「時間の順序」、「分類」、「比較対象」を述べるパラグラフを書くことができる。</p> <p>(Part II: Lesson 1～ Lesson 3)</p>
	<p>パラグラフのモデル文を参考にして、「原因 (理由)・結果」、「意見・主張」を述べるパラグラフを書くことができる。</p> <p>(Part II: Lesson 4～Lesson 5)</p>
<b>3 学期</b>	<p>自分で選んだテーマで複数のパラグラフからなる文を書くことができる。</p>
<b>評価方法</b>	
<p>定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。</p>	

<b>備 考</b>
<p>ルーブリック評価も含める。</p>

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	音楽科	英語	英語表現Ⅱ	2
<b>教科書・教材</b>				
『EMPOWER ENGLISH EXPRESSION ESSENTIAL COURSE II』 桐原書店				
『Engage』 いいずな書店				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
<p>文法の重要事項を総復習する。基本的な文法力を定着させ、英語の表現力を高める。Engageで語法とイディオムの知識を定着させ、表現力を向上させる。音読中心の授業を行い、スタディサプリを活用する。</p>	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	<p>教科書の例文を参考にして、自分のことについて、日記、自分の体験したこと、ニュースの感想、SNSに投稿する文を書くことができる。</p> <p>(Lesson 1～Lesson 5)</p>
	<p>教科書の例文を参考にして、新聞記事、お知らせの文、名所を紹介する文、問い合わせの手紙、メールを書くことができる。</p> <p>(Lesson 6～Lesson 10)</p>
<b>2 学期</b>	<p>教科書の例文を参考にして、グラフを読み取った内容、作品の紹介文、グリーティングカード、地域の紹介文、思い出深い体験、新聞に投書する文を書くことができる。</p> <p>(Lesson 11～Lesson 16)</p>
	<p>教科書の例文を参考にして、自分の意見、広告文、ウェブサイトの記事、アドバイスを求めるメールを書くことができる。</p> <p>(Lesson 17～Lesson 20)</p>
<b>3 学期</b>	<p>パラグラフのモデルを参考にして、簡単な内容の文をパラグラフを使って書くことができる。(Part 2)</p>
<b>評価方法</b>	
<p>定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。</p>	

<b>備考</b>
<p>ルーブリック評価も含める。</p>

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	特進・S特進	英語	選択英語表現	3
教科書・教材				
『Simple Skills for English Writing』 文英堂				

授業のねらい (年間指導目標)	
<p>基本的な文法事項の総復習と定着、ライティング力の向上を図る。英語表現の授業で学習した知識を使って、より実戦的な英語力を身につけることを目標とする。短文のトレーニングから始め、パラグラフのルールを学び、自分の考えや意見をパラグラフで論理的に表現できるようになることを目標とする。</p>	
授業の進め方 (年間指導計画)	
1 学期	<p>日本語で省略される主語を英語でどう表したらいいか理解を深める。さまざまな時間の表し方を学ぶ。仮定を表す表現に習熟し、やさしい英語で日本語の内容をシンプルな英語で表現することができる。(1章～4章)</p> <p>基本動詞＋前置詞の用法を学ぶ。日本語と英語の受け身の違いを意識する。自動詞と他動詞の重要な働きを身につけて、幅広い内容を動詞で表現できる。(5章～7章)</p>
2 学期	<p>第5文型で使われる動詞の働きを身につける。特に知覚動詞と感覚動詞の用法を身につける。名詞の単数・複数の使い分けを意識し、冠詞が必要な場合を理解できる。(8章～10章)</p> <p>日本語にない、主語が無生物になる構文に慣れる。難しい内容の日本語をやさしい英語で言い換えることができる。また、内容のすべてを表現するのではなく、中心情報に絞って表現することができる。(11章～13章)</p>
3 学期	<p>ライティングの総まとめとして、対話文・説明文を創作して書くことができる。決められた語数で与えられたテーマについて自分の意見を書くことができる。(11章～13章)</p>
評価方法	
<p>定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。</p>	

備考
<p>ルーブリック評価も含める。</p>

## シラバス [英語科]

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	進学	英語	選択語法文法演習	4
<b>教科書・教材</b>				
『Follow Up 英文法標準ドリル』数研出版 『スタディサプリ』株式会社リクルート				

<b>授業のねらい (年間指導目標)</b>	
基礎文法の総復習と知識の定着を目指す。英語表現Ⅱと扱う分野が重複するが、この授業ではさらに基礎的な部分を丁寧に取り扱う。そのため、英語の基礎固めだけではなく、英語表現Ⅱの内容の理解を助ける補完的な授業としても位置づける。また、日々のライティングを通して、学んだ文法知識の理解をさらに深めさせる。	
<b>授業の進め方 (年間指導計画)</b>	
<b>1 学期</b>	時制への理解を深め、否定文、疑問文、命令文、感嘆文といった様々な内容の単文が書けるようにする。 Lesson 1～5 文の種類・時制
	助動詞や受動態の使い方に関する理解を深め、さまざまな内容の単文を書くことができる。 Lesson 6～10 助動詞・受動態
<b>2 学期</b>	不定詞の3用法と動名詞の使い方に関する理解を深め、様々な内容の単文を書くことができる。 Lesson 11～15 不定詞・動名詞
	分詞と関係詞の基本的な使い方に関する理解を深め、様々な内容の単文を書くことができる。 Lesson 16～18 分詞 Lesson 22～23 関係詞
<b>3 学期</b>	仮定法の基本的な使い方に関する理解を深め、様々な内容の単文を書くことができる。 Lesson 26～28 仮定法
<b>評価方法</b>	
定期考査(70%)、小テスト・課題・授業での取り組み、およびその姿勢(30%)により評価する。	

<b>備考</b>
ルーブリック評価も含める。